色彩豊かな飾りが通りを彩る連坊商興会(若林区太白区地区・金賞)。



古き良き七夕の懐かしさを感じられる中にもアイデアあふれる飾りが 並ぶ原町東部商工会 (仙台駅前周辺宮城野区地区・金賞)。



地域が一つになって昔ながらの七夕の良さを受け継いでいる根白石商店会 (北地区・金賞)。



8万8000羽が飾られた市内小・中学校 の「児童生徒による七夕飾り」は、今年 も記念写真を撮る人々であふれた(藤 崎百貨店前)。



仕掛け物審査では「今庄青果本店(仙台朝市 商店街)」が金賞(上)。原町本通(中)と八幡町 (下)では今年初めて仕掛け物を設置。



フォーラス前の仕掛け物には、フィギュアスケート の羽生選手の人形も登場。



国分町には、初めて26本の吹き流しが 飾られた。



雨の合間を縫って笹飾りが掲出された一番町四丁目商店街 (東一番丁通り商店街・金賞)。



七夕飾りが重なり合い、トンネルのように通りを覆 う上杉中央商店会 (青葉区周辺地区・金賞)。



やかな七夕飾りが、

に雨が降るあいにくの天候でしたが、

3日間開催されまし

202万6000-

八の人出を記録。

今年も仙台七夕まつり

が8月6日

細やかに創意工夫を凝らした飾りが並んだクリスロード商店街



21 飛翔 2018年9月号 ← → 飛翔 2018年9月号 20















市民広場の「仙台七夕おまつり広場」では、ミニ七夕飾り作り体験、短冊記入、参加型の盆踊りなどを開催。ステージ上では「七夕すずめ踊り」が初披 露された。また、今年は新たに中心部4カ所を巡るスタンプラリーを実施し、多くの観光客が各ポイントを周遊し楽しんだ。

航したフジドリームエアラインズ (上)、 昨年7月に神戸線を再開したスカイマ ーク(中)、北海道観光振興機構(下)

が、交流拡大に向け、魅力を PR する特

別ブースを出展。







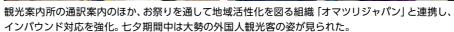
3日間とも雨なのは、七夕まつりの長い歴史の中でも 珍しい出来事。7日は最高気温も19度まで下がるなど 猛暑も一転し、七夕飾りは秋風を思わせる涼しい風に 揺れた。



仙台七夕おもてなし隊は今年も観光客の七夕見 物を積極的にお手伝い。









スポットとしても人気に。



仙台駅前の歓迎ボードが観光客をお出迎え。記念撮影 臨時観光案内所では今年も高校生ボランティアが 大活躍。



小雨が降る中、周辺部バスツアーでは、参加者は地域 の情緒あふれる七夕飾りを楽しんだ(根白石・7日)。



日本代表の活躍で盛り上がったサッカー W 杯をテ ーマにした七夕飾りも登場 (荒町商店街振興組合)。



客でにぎわった。



政宗公の霊廟が幻想的に浮かび上がる 時折雨が降る中、1万6000発の花火が打 瑞鳳殿七夕ナイトは、今年も多くの観光 ち上げられた仙台七夕花火祭(8月5日)。



初日に「七夕飾り付け審査」を実施し、おまつり広 場のステージで表彰式を開催。